



報道発表資料の配付日時 1月22日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	「まちづくりセミナー2021」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○「北の住まいるタウン」の実現に向け、道内外の実践事例を担当者からご紹介いただき、意見交換を行うことにより、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、「まちづくりセミナー2021」をオンラインで開催します。</p> <p>1 開催日時 令和3年2月18日(木) 13:30～16:00</p> <p>2 参加者 市町村職員などのまちづくりに関心のある方70名程度</p> <p>3 実施内容</p> <p>テーマ1「民間の力を活かした中心市街地のにぎわいづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道釧路市～民間と連携した公共施設整備と民間ビル再生によるまちなかの活性化</li> <li>・宮崎県都城市～市民ニーズを把握し、官民連携で施設や機能の集約整備でにぎわいづくり</li> </ul> <p>テーマ2「再生可能エネルギーを活用し官民連携で進める環境都市」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道稚内市～風力や太陽光など自然エネルギーを活用したエネルギー地産地消の仕組みづくり</li> <li>・滋賀県湖南市～市民共同発電所、地域新電力会社を中心に進める自然エネルギーを活用した地域づくり</li> </ul> <p>事例紹介のテーマごとにチャットからの質問に対応</p>		
参考	道では、誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指し、「コンパクトなまちづくり」「低炭素化・資源循環」「生活を支える」取組を一体的に展開する「北の住まいるタウン」を推進しております。		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	建設部まちづくり局都市計画課(担当者:課長補佐 江端 貢) ダイヤルイン011-204-5284 内線29-804		



北海道

# 北の住まいるタウン



北の住まいるタウン

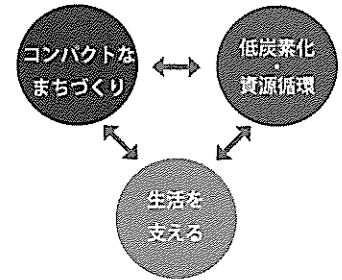
# まちづくりセミナー

2021

～道内外の4事例に学ぶまちづくりの進め方～

北海道の地域資源を最大限に活用し「コンパクトなまちづくり」「低炭素化・資源循環」「生活を支える」取組を一体的に進めるまち・地域づくり「北の住まいるタウン」。この取組を進めるためのヒントとなり、道内の様々な地域でも課題とされるテーマについて、道内外の先進事例に学ぶまちづくりセミナーを今年度はオンラインで開催します！

講師には、現場でご活躍されている皆様をお招きします。地域のまちづくりに関心のあるみなさん、一緒にこれからのまちづくりの進め方を考えましょう！



日時

定員

2021年 2月 18日(木) 13:30▶16:00 70名

対象

まちづくりに関心のある道内在住の方

オンラインで開催!!

参加費  
無料

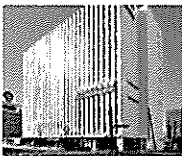
## テーマとご紹介いただく事例

### テーマ 1 民間の力を活かした中心市街地のにぎわいづくり

釧路市

民間と連携した公共施設整備と  
民間ビル再生によるまちなかの活性化

講師: 釧路市総合政策部都市経営課 課長 藤田 和弥 氏



民間事業者のビルのフロアを長期賃借し、図書館を整備。近隣の釧路市子ども遊学館を利用する子育て世代の相互利用の増加につながり、都心部での市民の回遊性が向上。第1回コンパクトなまちづくり大賞都市みらい推進機構理事長賞。

宮崎県  
都城市

市民のニーズを把握し、官民連携で  
施設や機能の集約整備でにぎわいづくり

講師: 都城市商工観光部商工政策課 課長 横山 哲英 氏



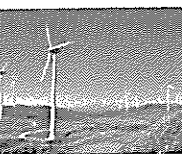
地元資本の老舗百貨店の閉店を受け、ワークショップやアンケートで市民の様々な意見をもとに跡地活用を検討。まちなか広場や図書館等を整備し交流人口が大幅に増加。第1回コンパクトなまちづくり大賞国土交通大臣賞。

### テーマ 2 再生可能エネルギーを活用し官民連携で進める環境都市

稚内市

風力や太陽光など自然エネルギーを活用  
したエネルギー地産地消の仕組みづくり

講師: 稚内市環境水道部環境エネルギー課 課長 市川 正和 氏



風力発電や太陽光発電など、再生可能エネルギーによる発電を進めており、風車による発電量は稚内市の年間電力需要の120%に相当する。生ごみ由来のバイオガス発電や、水素利用の取組についての検討も進める。2018年「バイオマス産業都市」に認定。

滋賀県  
湖南市

市民共同発電所、地域新電力会社を中心に  
進める自然エネルギーを活用した地域づくり

講師: 湖南市地域創生推進課地域エネルギー室 課長補佐 池本 未和 氏



1997年、全国初の、太陽光を利用し市民出資による「てんとうむし1号」が稼働。また「こなんウルトラパワー株式会社」を市内企業など8社で設立し、同社を核とした地域経済循環政策に官民連携で取り組む。2020年「SDGs未来都市」に認定。

お申込方法は裏面をご覧ください。

## プログラム

時間		内容
13:15～		開場 Zoom入室開始
13:30～13:35	5分	開会 開会あいさつとプログラム紹介
13:35～14:00	25分	事例紹介① 民間と連携した公共施設整備と民間ビル再生によるまちなかの活性化
14:00～14:30	30分	事例紹介② 市民のニーズを把握し、官民連携で施設や機能の集約整備でにぎわいづくり
14:30～14:45	15分	質疑応答 テーマ1についての質疑(chatからのご質問に対応)
14:45～14:50	5分	休憩
14:50～15:15	25分	事例紹介③ 風力や太陽光など自然エネルギーを活用したエネルギー地産地消の仕組みづくり
15:15～15:45	30分	事例紹介④ 市民共同発電所、地域新電力会社を中心に進める自然エネルギーを活用した地域づくり
15:45～16:00	10分	質疑応答 テーマ2についての質疑(chatからのご質問に対応)
16:00		終了

テーマ **1** 民間の力を活かした中心市街地のにぎわいづくり

テーマ **2** 再生可能エネルギーを活用し官民連携で進める環境都市

北の住まいるタウン まちづくりセミナー 申込方法など **申込締切** 2021年2月11日(木)

- 参加ご希望の方は「氏名」「所属・役職など」「お住まいの市町村」「メールアドレス」を記載のうえEメールでお申し込みください。
- お申込後にZoomウェビナーの登録URLをお送りしますので、事前登録をお願いします。
- ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。
- 定員70名、先着順

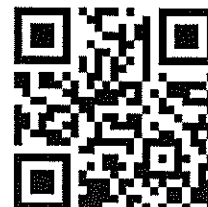
ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理の目的のみに使用させていただきます。

主催：北海道 建設部 まちづくり局 都市計画課 (電話011-204-5284 担当：尾崎)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：小林・蔵田)

**Eメール** koza@community-design.jp

**電話** 011-251-7573 (平日9:30～18:00)



申込用QRコード

「北の住まいるタウン」ホームページ [http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/kitasuma_top.htm)

**f** facebookページもご覧ください。  
「北の住まいるタウン」